

平成 17 年度

平成17年度

要因は

今定例会で行なわれました。

上半期(4月から9月まで)の上福岡市、

合併に伴う予算執行の「打ち切り」

により、平成17年度 大井町の決算審議が

般会計決算総額

歳入総額

旧市町

上福岡市

旧大井 (仮称) 第七小 開校への努力は

80億2,630万1,531円

76億7,242万4,691円

問

予算審議のときは平成十

88億8,896万9,749円

82億1,022万6,745円

福岡市

に対する執行率の違いの要因 予算の執行率の違いの 上福岡市と大井町の予算 基金に対する考え方が違 の違いが生まれました。 期に執行したために、執行率 また、土木事業を上福岡市で は後期に移し、大井町では前

るか。

大型公共事業 厳しい自治体財政と

上福岡市はこの期間に基

は何か。

福岡駅西口再開発の大型事業 桜通線、 東西連絡道路、 上

> の決算結果についてどう考え い」とした市長は、 で「自治体の財政状況は厳し が実施されている。所信表明 開発関係

通線は、二期、三期は断念せ 止め」して調査検討したい。 ざるを得ません。 東西連絡道路は、「一時足 桜

算に対する主な質疑

井 **B**J

T関連予算はいくら

業で後期に移ります。 中では少額でしたが、継続事 四〇〇万円。打ち切り決算の ○万円。そのうち大井は約一、 ターの統合費用はいくらか。 今期全体で二億四、○○ 合併によるコンピュー

制度を廃止したこの期間で、 六十五歳以上医療費助成

財政的に許されれば続け

どのような努力をしたのか。 て計上しませんでした。 目的基金の中にはありました ない。半年間で開校に向けて 算の中に開校のための項目が 九年四月開校としていた。 合併特例債の活用を考え 旧大井町の重要課題で、 決

助成制度廃止の影響 **六十五歳以上医療費**

のか。 とをどのように認識している 高額医療費が増えた。このこ

答 廃止が理由とは言えませ

今後この制度を続けるべきで 増える。早期治療のためにも、 向があり、 担が増えると受診を控える傾 問 はないか。 データで見ると、窓口自 かえって医療費が

定率減税の継続を求める ダイオキシン汚染被害から住民の 健康を守ることを求める

… その他 …………

○財産の取得について

○彩の国さいたま人づくり広域連合 を組織する地方公共団体の数の減 (同一議案名が二件あり)

… 道路線

金を繰り入れませんでした。

○道路線の認定

指定管理者の指定

○サービスセンター自転車駐車場 ○かみふくおか中央デイサービスセ ○老人福祉センター

○かみふくおか西デイサービスセン

以上、可決

〇「一LO第一七五号条約」「一LO 改正を求める 第一一一号条約」の早期批准及び 「パートタイム労働法」の実効ある

○介護予防事業において、国家資格 を有するあん摩マッサージ指圧師、 はり師、きゅう師の積極的な活用 を図ることを求める

以上、可決

障がい者の自立支援をすすめる 介護保険の国庫負担率を三〇%に

引き上げることを求める

・陸上自衛隊中央即応集団の朝霞駐 ・三十人学級を国の制度として実施 することを求める 屯地への配置中止を求める

早期に創設することを求める 乳幼児医療費助成制度を国として

以上、否決